

ラオス人民民主共和国

| | | |
|------------|-----------------|---|
| 国の概要 | 面積 | 240,000 km ² |
| | 人口 | 約 649 万人 (2015 年, ラオス統計局) |
| | 首都 | ビエンチャン |
| 教育行政組織 | | |
| | 国 | 人民民主共和制 |
| | 地方 | 県 (17 県とビエンチャン特別市) と郡 (143) |
| 教育課程基準 | | 教育スポーツ省により教育課程の基準が定められている。 |
| 教科書制度 | | |
| | 教科書の定義 | 教育法では, 教育スポーツ省が定めたカリキュラムを順守することが求められているが, 教科書を使用する義務については書かれていない。 |
| | 発行主体 | 国立教育科学研究所 |
| | 国定, 検定, 認定などの制度 | 国立教育科学研究所が作成し認定している。 |
| | 採択・選定などの制度 | 他に作成している機関がないため, 採択・選定については該当しない。教科書の原案ができると, 教育スポーツ省が組織する Committee for Approval of Curriculum and Instructional Materials (カリキュラム指導教材承認委員会) が開かれる。教科書は基本的に 10 年に一度改訂されることになっている。 |
| | 使用義務の有無 | 公立, 私立にかかわらず, 同じ教科書を使う必要がある。 |
| | 有償・無償 | 都市部では無料配布されているが, 農村には行き届いていない。 |
| | 給与・貸与 | 地方の場合, 教科書が行き届かないため, 市場などで購入するか学校が貸与する。 |
| | 教科書の特色 | 近年のものは, ほとんどカラー印刷がなされている。 |
| デジタル教科書の状況 | | 教育省は, 国営放送局や衛星放送によるテレビ授業 (YouTube や Facebook 等による配信) を実施しているほか, オンラインラーニングプラットフォームなどをおした遠隔教育を継続するように指示している。またコロナ禍で休校が続いたため, オンライン学習ができるようにウェブサイトに E 教科書をアップロードしている。ただし都市部でさえもインターネットの接続に問題があることから, 全ての児童生徒が利用できるわけではない。 |